

# 環境職(水産分野を含む)

環境職の仕事  
豊かな環境の保全・創造に関する施策の立案・実施

## 執務室での仕事

主な配属先

脱炭素・エネルギー政策課、循環型社会推進室、環境管理室、水産課 など

- 法・条例に基づき提出された届出・申請の審査
- 府民・事業者からの相談対応
- 新規施策・事業の企画立案、予算・議会対応
- 行政計画(環境総合計画、地球温暖化対策実行計画、循環型社会推進計画、豊かな海づくりプランなど)の立案と進捗管理 など

現場経験により環境問題の現状を直接把握することができます。また、気候変動などグローバルな課題についても国や市町村と連携し、施策を推進しています。多様化する環境問題に対して、自ら施策を立案し、実行することができるので、やりがいがあります。

## 現場での仕事

主な配属先

循環型社会推進室、環境管理室、水産課、泉州農と緑の総合事務所 環境指導課 など

- 建築物解体時における石綿飛散防止のための立入検査
- 産業廃棄物の不法投棄や不適正処理事案の監視や指導
- 届出・申請された施設の状況確認のための立入検査
- 工場や事業場からの排ガス・排水の採取と分析
- 漁協・漁業者の指導、漁船の検査、漁業取締 など

## 職員インタビュー



脱炭素・エネルギー政策課 奥本

### Career Summary 経歴

- R02.04 環境管理室
- R04.04 健康医療部 生活衛生室
- R06.04 脱炭素・エネルギー政策課

環境の分野から社会に貢献する  
My Mission

### 現在の仕事内容とやりがい

2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、事業者の脱炭素化を促進する事業を主に担当しています。気候変動という世界的な課題に、行政の立場から関わっていることにやりがいを感じています。

### 環境職を志望した理由

学生時代は化学を専攻しており、化学を学ぶなかで環境分野にも興味を持ち始め、環境に関わる仕事がしたいと考えていたところ、「環境職」という他自治体にはない職種を見つけ、こころを志望しました。

### ある1日の流れ

- 9:00 出勤、メール確認
- 10:00 民間事業者と脱炭素経営に関する意見交換
- 11:00 条例に基づく実績報告書の審査
- 12:15 昼休み
- 13:00 ワーキンググループの開催に向けた資料作成
- 17:00 J-クレジット事業の進捗に関する打合せ
- 17:30 退勤



環境管理室 事業所指導課 池田

### Career Summary 経歴

- H18.04 環境管理室
- H22.04 循環型社会推進室
- H24.04 泉州農と緑の総合事務所
- H27.04 環境農林水産総務課
- H30.04 エネルギー政策課
- H31.04 環境管理室
- R05.04 循環型社会推進室
- R06.04 環境管理室

My Mission  
府民の健康と笑顔を守ること

### 最も印象に残っている業務

大気規制の条例改正業務に携わりました。25年ぶりの大改正でしたが、事業者や市町村と調整を行い、無事改正することができました。今後の大阪の大気環境を守るためにも、大きな達成感のある仕事でした。

### 仕事で心掛けていること

AI やロボットにはできない仕事をするよう心掛けています。例えば相手の考えや事情を踏まえ濃淡をつけて規制指導業務を行うなど、自分しかできない仕事のやり方を日々模索しています。

### ある1日の流れ

- 9:30 出勤、メール確認
- 10:00 府立研究所との石綿分析に係る打合せ
- 12:15 昼休み
- 13:00 市町村向け技術研修会での講演
- 16:00 翌日の現場パトロールに係る打合せ
- 18:00 退勤



## 職員インタビュー



水産課 井上

### Career Summary 経歴

- H28.04 水産課
- H30.04 流通対策室
- R02.04 水産課

My Mission  
大阪の水産業を未来へ繋ぐ

### 現在の仕事内容とやりがい

漁業許可や漁船登録などの許認可の業務、漁業者が利用するセリ場や漁船の修理施設などの整備への補助金交付の業務を担当しています。行政の立場で、漁業者の役に立つ仕事に関われることにやりがいを感じています。

### 環境職(水産分野)を志望した理由

他府県で水産行政に携わっている大学の同級生が多く、公務員の仕事に関心がありました。民間企業を経て、自身が学んだ知識を生かして、大都市近郊で特色ある大阪の水産業を発展させたいと思い、受験を決めました。

### ある1日の流れ

- 9:00 出勤、メール確認
- 10:00 国の補助事業の申請書の作成
- 12:15 昼休み
- 13:00 漁業許可や漁船登録の申請の審査
- 16:00 漁港において漁船の検査(エンジンの適正検査等)
- 17:30 退勤



水産課 新瀬

### Career Summary 経歴

- H17.04 水産課
- H19.04 海区漁業調整委員会事務局
- H23.04 環境農林水産総務課
- H26.04 水産課
- R02.04 流通対策室
- R03.04 水産課

My Mission  
海・川・さかなのエキスパート

### 最も印象に残っている業務

漁港の集客施設に国の補助金を交付してもらうため、府と町と漁協が集まり意見を出し合っって作った申請書が採択されたときは、うれしかったです。その施設がにぎわっているかどうか、近くを通るとつい見てしまいます。

### 仕事で心掛けていること

私たちの話すことは「大阪府の公式見解」だと受け取られますので、過去の経緯や類似の事例も調べて正確な発言をするよう心掛けています。先輩から教わった金言は「記憶より記録」です。

### ある1日の流れ

- 9:00 出勤、案文等の確認
- 11:00 漁港にてイベント実施会場の下見
- 12:15 昼休み
- 13:00 庁内他課と海づくりに関する事業連携の打合せ
- 14:00 来週の会議で使う資料案について打合せ
- 16:00 事業者とのWEB会議出席
- 17:30 退勤



## よくある質問

Q 環境関係の法律に詳しくないのですが、大丈夫ですか？

A 業務をやりながら法律を学んでいくことになるので問題ありません。

Q 必要な資格はありますか？

A 特に必要な資格はありません。

Q 現場には週に何回行きますか？

A 現場がある所属では、週に2~3日の頻度で現場に行くことがあります。なお、現場がない所属もあり、配属される所属によって異なります。

## よくある質問

Q 漁業のことはあまり詳しくありませんが大丈夫でしょうか？

A 先輩職員との仕事を通して学べますので、知識がなくても大丈夫です。

Q 調査・研究はできますか？

A 調査・研究は大阪府立環境農林水産総合研究所が実施しますので、直接はできません。ただし、調査・研究の大元である施策や方針を考えるのは大阪府職員の仕事です。

Q 泳げなくても問題ないでしょうか？

A 調査船「はやなみ」や漁船に乗ることはありますが、ライフジャケットを着用しますので泳げなくても大丈夫です！